事例No.	908
公表年度	R1
団体の属性	都道府県
団体名	広島県

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・新たな政策手法の確立・活用 ・会社法法人

事例種類	官民連携の取組

事例内容・タイトル

公民共同企業体（株式会社水みらい広島）の設立

出典

自治体水道事業の海外展開事例集

公民共同企業体（株式会社水みらい広島）の設立

官民連携の取組
広島県

概要

県と民間による共同出資で「株式会社水みらい広島」を設立。順次県内市町や県外への展開を目指すとともに、国内での実績を踏まえ、将来的には海外展開を視野に入れ、事業を実施している。

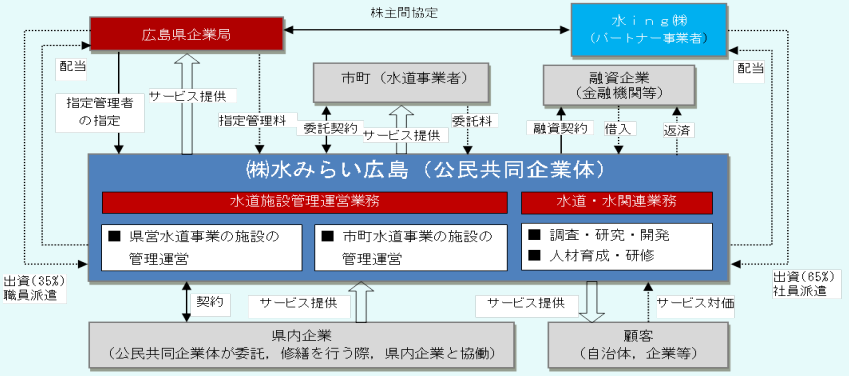
内容

○　公と民がそれぞれの得意分野を生かすことによって、安心、安全、良質な水の安定供給を基本に、県営水道事業の運営基盤の強化、市町水道事業の管理の一元化を進め、県民・企業から信頼される持続可能な水道事業の実現に貢献し、広く水道事業の一翼を担うとともに、新たな収益源の確保により、地域経済の発展・活性化に寄与することを目的として、県と民間による共同出資で設立

○　県営水道事業において指定管理者として浄水場等の維持管理業務を実施

○　県内市町（呉市等５市町から浄水場運転管理等業務を受託）や県外への展開を目指すとともに、国内での実績を踏まえ、将来的には海外展開を視野に入れている。

〔事業スキーム図（設立当初）〕



背景

○　県営水道事業は、水需要の減少による収益の減収、 老朽化施設の更新費用の増加、 職員の大量退職による技術力の維持・継承など様々な課題を抱えている。

○　県では、 将来にわたって安定的な水道システムを維持する方策を検討してきた結果、県と民間による共同出資会社を設立することとした。

過程

平成24年９月　設立

平成25年４月　県営水道事業の指定管理者として業務開始

○　広島西部地域水道用水供給水道
（契約期間：H25～29／H30～R4）

○　沼田川工業用水道・沼田川水道用水供給水道
（契約期間：H27～R1/R2～R4）

<関係ＨＰアドレス>
http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kigyo/list1019-4161.html